福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	ジョーンズラングラサール株式会社
代表者名	山﨑　健二
所在地	812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-20-1
電話番号	092-471-6831
ホームページ	

Well-being 向上に向けた取組み	１）フレックス、リモートワーク制度の導入 ２）全社的にも Well-being に関する様々な取り組みを実施		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・ジェンダーバランスを改善する取り組みをグローバルで行っている。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入 するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に 取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	メンタルヘルス、フィジカルウェルビーイング、ファイナンシャルウェルビーイング、職場への参加と4つの柱でグローバル戦略を開発してます。 具体例) ・バーチャルラーニングコンテンツの提供 ・ウェルビーイングウェビナーの開催			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・研修の受講奨励や研究機関への派遣を行っている。 ・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。 ・若手や中途採用従業員向けにメンター制度を整備している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別 回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・従業員のマイバッグやマイボトルの利用を推進している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギー の効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。 ・社員に公共交通機関による移動を呼び掛けている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・オリジナルエコバッグの活用推奨。 ・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別 回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけ節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・安全・衛生に関する行動規範を策定し、従業員に対しても周知徹底を行っている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップに より、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。	○	○	○	・CO2排出削減目標として2030年までに自社建物から排出量ゼロにする取り組みを行っている。 ・サプライヤー、クライアント、業界団体と協力して知識を共有、(ベストプラクティス、イノベーションの推進)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、 共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。									○		○		○			○	